

# 持続可能な社会への貢献

持続可能な社会の実現に向けて、企業に求められる社会的責任は年々重くなっています。

URでは、従来から環境配慮や社会貢献に積極的に取り組んできたほか、内部統制に係る体制を構築し、ガバナンス体制の一層の充実・強化を進めてきました。

URの理念である「人が輝く都市」をめざし、組織運営や事業活動を通じて、「ESG」や「SDGs」といった世の中の動きを踏まえながら、持続可能な社会の実現に貢献しています。

# 価値創造ストーリー

URは、国の政策実施機関として60年以上にわたり政策課題に向き合ってきた専門性・人材面での強みを生かし、多様な主体との連携により、さまざまな価値を創出し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

## URとESG・SDGsの相関性



世界の都市間競争の激化、少子高齢化や地域経済の縮小、災害対策などの社会課題

国際競争力強化、少子高齢化対策や地域経済の活性化、まちの防災性向上などの国の政策ニーズ(国土交通大臣が中期目標を策定)

新たな社会課題の提起・政策へのフィードバック

## インプット

事業・施策の企画から実行までを担える多様で専門性の高い人材  
＜人的資本＞

60年以上にわたり政策課題を解決しながら培ってきたノウハウや専門的知見  
＜知的資本＞

安心・安全で良好な居住環境を備えた約72万戸の賃貸住宅を中心とする多様な資産  
＜製造資本＞

公的機関としての中立・公平性、国や地方公共団体等とのパートナーシップ  
＜社会・関係資本＞

財政融資資金をベースとした長期・低利の資金、安定した家賃収入  
＜財務資本＞

都市の良好な自然環境の保全に貢献してきた団地の豊かな屋外環境  
＜自然資本＞

## 中期計画に基づく政策の実施・貢献



## アウトプット

### まちづくり

・国際都市に必要なインフラ整備、街区の再編や施設更新  
・コンパクトシティ実現に向けた都市構造の再構築  
・都市の防災機能の強化や、地方公共団体等の防災・減災活動への協力・支援

### 住まいづくり

・団地を核とした地域の医療福祉拠点化の推進  
・地域の魅力を高め、課題解決に資する団地の役割・機能の多様化  
・建物の耐震化や住戸のバリアフリー化、住宅セーフティネット機能の充実

### 災害からの復旧・復興支援

・東日本大震災、熊本地震をはじめとした被災地域の復興支援  
・被災初期の速やかな情報収集に基づく被害状況調査・復旧等に係る地方公共団体の技術支援

### 環境負荷の低減

・建設副産物のリサイクル、環境物品等の調達の推進  
・既存樹木の保存・移植等、屋上等建築物の緑化

### 財務体質の強化

・有利子負債の削減による持続的な経営基盤の確立

## アウトカム

### 都市の国際競争力の強化と地域経済の活性化



### 災害に強いまちづくりの推進



### 多様な世代が生き生きと安心して暮らし続けられるコミュニティの創出



### 人々が安全・安心・快適に暮らせる住まいの整備



### 環境にやさしく美しいまちなみの形成



人が輝く都市へ

更なる社会課題に対応するための資本へ